



学校だより

備前市立西鶴山小学校

にしづるやま

No 5

令和4年7月15日

楽しい夏休みを

5年生の渋川海事研修（宿泊）が前島海事研修（日帰り）になりましたが、緊急事態宣言下の昨年度や一昨年度の1学期と比較し、予定していた活動に落ちついて取り組めた1学期でした。7月5日の登下校では、各地区の保護者・市域の皆様から安全見守りのご協力をいただき、感謝いたします。

40日という長い夏休みが有意義なものになりますよう、別紙「夏休みを迎えるにあたって」の生活・学習、交通事故防止、安全な生活について学校で話をしましたが、ご家庭でもお子様と一緒にご確認ください。図書館担当から「家族読書」のご案内も配布されていますのでご活用ください。



（高学年が低中学年へ出前授業「メディアの使い方」↑）

「いじめ」について

P T A総会でお伝えしたように、「いじめ防止基本方針」（総会資料p16）に沿って「いじめが起こらない学級・学校づくり」を進めています。昨年度のいじめ認知件数は0件でしたが、本年度も日頃の児童同士の関係を教職員間で情報共有し、早期に対応するよう取り組んでいます。6月に行った児童アンケートをもとに教育相談で児童から話を聞き、児童間のトラブルは現在のところ解決をしています。

登下校で地域の方々のご協力をいただき、異学年交流や東備支援交流、人権学習などを通して優しい気持ちが育っているのを嬉しく思います。しかし、どの学級にも、どの学校にも起こり得るのが「いじめ」です。今後も小さな変化を見逃さずに、保護者の方々と協力しながら進めて参ります。

（異学年 苗植えボランティア→）



「特別支援教育」について

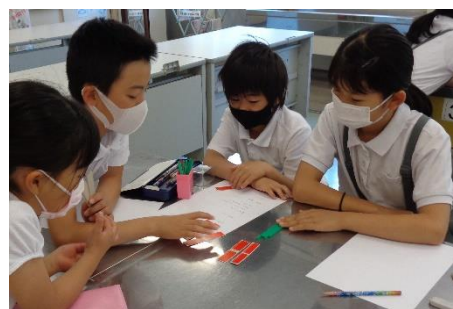
全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びに向け、本校でも備前市教育委員会と連携したり、本校教職員がお互いに工夫したりしながらI C Tの活用、作業の手順を写真や絵で掲示するなどの視覚支援、教育支援員の有効的な時間割作成など、特別支援教育の視点を取り入れています。

総合的な学習でも、障害の有無に関わらない共生社会の形成に向け、困難を改善・克服するために自分ができることを学びます。相手を知ることが偏見や差別を無くす第一歩です。私たち大人も子どもたちと一緒に学び、これからの生き方について考えていきたいですね。

個別最適な学びを進めるにあたり、中学校進学・卒業後までを見通した保護者相談をスクールカウンセラー・中学校コーディネーターの先生も含めながら進めています。7月14日・15日は個人懇談です。特別支援教育に関する相談をするよい機会にしていけたらと思います。

「新型コロナウイルス感染拡大の状況」を受けて

感染者数の推移をみると、第7波がやってきているようです。新型コロナウイルス感染症の予防のために、次のことについて今一度、ご確認をお願いします。



(マスクをつけての異学年合同学習↑)

1 感染予防対策について

- ① 換気を行う
- ② ソーシャルディスタンスを保つ
- ③ マスクなしでの会話を控える
- ④ 手洗い・消毒を行う

2 人権的配慮について

- ① 児童が学校を休む場合、その理由を他の児童に伝えていません。
- ② 感染者の方やその家族の立場に立ち、SNS等でのうわさはやめましょう。
- ③ 会話の中での一言で傷つく人が出ないように、思いやりの気持ちを持ちましょう。
- ④ 正しい知識と根拠のもと、行き過ぎた不安に駆られないようにしましょう。

3 学級閉鎖、学年閉鎖について

- ① 陽性者が1人出たからといって学級閉鎖・学年閉鎖の措置は行いません。複数の陽性者や濃厚接触者が確認される等、感染の状況に応じて、備前市教育委員会、保健所の意見を踏まえ、学校医との相談のうえ学級閉鎖・学年閉鎖を決定します。
- ② 学級閉鎖・学年閉鎖は、該当学級・学年のみへのお知らせとなっています。連絡が無いということは、保健所等の関係機関と協議した結果、閉鎖が不要であると判断しているのでご安心ください。該当の学年は、欠席時と同様に登校班への連絡をし合っていただけるとありがたいです。

まずは、予防のあり方について今一度見直し、感染しない努力をしていきましょう。もし、感染したときは、回復を第一に治療に専念してください。そして、周りの人の温かなサポートで、回復しやすい環境づくりをしていきましょう。

お知らせ 8／2（火）と9（火）は備前市研修会のため、午後、日直不在となります。

8／10（水）～16（火）は学校閉庁となります。